

令和6年度関西支部総会 および ワイン会の報告

令和6年度関西支部総会およびワイン会を、10月26日（土）午後3時よりリーガロイヤルホテル大阪にて開催されました。

山梨工業会から興水理事長、ご来賓として同会常務理事で山梨大学教授 郷健太郎様のご臨席を賜り、南副支部長（機械 S52）の司会で開催しました。はじめに、物故者への黙祷を行い、辻井支部長（発酵 S59）の開会の挨拶と先に開催された山梨大学工学部100周年式典の報告があり、続いて郷教授から「山梨大学の近況とこれから」と題して、工学部の沿革からはじまり本年度から始まった組織改革や入試改革他工学部100周年事業に至るまで丁寧なご説明をいただきました。最後に辻井支部長より令和5年事業報告、令和5年度決算報告、令和6年事業計画案並びに新人役員の任命について説明があり参加者全員の拍手をもって内容は可決されました。



辻井支部長「令和6年度総会のご報告」



郷教授「山梨大学の近況とこれから」

続いて来賓に山梨県大阪事務所所長の堀内和洋様、事務所次長の長田正様、フジクレールワイナリー株式会社社長の澤村貫太様をお迎えし、山梨大学ワイン科学研究センターの鈴木俊二教授による講演会「香りで楽しむ日本ワイン」を開催しました。大学においてゲノム解析などを用いて、ブドウ由来アロマ（第一アロマ）の特長をより活かして製造された3種類のワインを味わいながら、専門的な内容を分かりやすく説明いただきました。ご講演の最後には同センター学生が従来の試験醸造だけではなく、「人が飲むワイン造り」を実際に経験できる機会も得る取り組みなど新たなチャレンジなどの紹介もしていただきました。



鈴木教授 ワイン会講演「香りで楽しむ日本ワイン」

ワイン会終了後ワインの味と香りが残る中、堀内様による乾杯のご発声で懇親会が始まりました。途中山梨工業会泉顧問（前理事長）のご挨拶と楽しいお話や今年初参加の中から4名の方のご挨拶もあり、山梨や大学時代の懐かしい思い出をベースにして話の輪も広がり大いに盛り上がる中、南副支部長の中締めにて閉会しました。



堀内様(山梨県大阪事務所長)

澤村様(フジクレール社長)

泉顧問

輿水理事長

